

医療法人社団 藤 紀 会
齊 藤 内 科 医 院
 消化器科

院 長 齊 藤 紀 一

函館市万代町 1 - 1 3 (ダイエー万代店横)
TEL 45 - 1118(代)

(広告掲載：齊藤 紀一 会員)

◎ 2月19日出席報告

会 員	55名	出席率対象会員	53名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	21名	当日欠席	32名
他クラブ出席	19名	出席合計	40名
出席率	75.47%		

・ テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・3月20日 プログラム	「卓 話」 「ペリー提督来航記念碑」建立協議会 会 長 加藤 清郎 氏
-------------------	---



函館北ロータリークラブ会報

2001~2002年度 国際ロータリーテーマ
国際ロータリー会長 リチャード D. キング

人類が私たちの仕事
MANKIND IS OUR BUSINESS

薮下 義晴 会長テーマ 『楽しみと親しみのある出逢い・そして感動』



3月6日卓話 齊藤 光子 氏

《第1863回例会》 第33号 3月13日(水)

本日のプログラム

新入会員卓話 「飲酒運転と新道交法」

(株)スニーカーサービス・エアポートサービス代表取締役 高田 剛 会員

★会 長 薮下 義 晴 ★幹 事 藤 野 明 信

例会場:函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日:毎週水曜日 12:30~13:30 事務局:函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

2001～2002 〈第1862回例会〉第32号

3月6日の記録

◎司 会 薮下 義晴 会長 ◎斉 唱 君が代、それでこそロータリー

★誕生日 金子会員(26日)、南木会員(31日)

★結婚祝 石橋会員(6日)、久保会員(14日)、野田会員(18日)、田畑会員(24日)
藤谷会員(26日)、調 会員(30日)、大和会員(31日)

◎会長報告 薮下 義晴 会長

○理事会報告

○今月16日・17日に会長エレクトセミナーが開かれます。次年度会長の小笠原
会員が出席いたします。

◎委員会報告

●クラブ奉仕委員会 小笠原 孝 委員長

2002～2003年度各委員長が決定しました。

クラブ奉仕	北村 祐治 委員長	ロータリー情報	小池 凌一 委員長
出 席	新 博夫 委員長	職 業 奉 仕	南木 哲雄 委員長
クラブ会報	成田 豊 委員長	社 会 奉 仕	千葉 昭 委員長
親 睦 活 動	増山 正 委員長	国 際 奉 仕	斉藤 紀一 委員長
雑 誌	中野 亮 委員長	財団・米山	大和 明 委員長
会 員 選 考	西尾 昌一 委員長	交 換 学 生	伊藤 康男 委員長
会 員 増 強	森 秀樹 委員長	新 世 代	金子 謹也 委員長
プ ロ グ ラ ム	山下 清司 委員長	イ ン タ ー ア ク ト	川村 宏人 委員長
広 報	佐々木公和 委員長	ク ラ ブ 奨 学 会	石橋 輝夫 委員長
資 料 保 存	松橋 博 委員長	友 好 ク ラ ブ	薮下 義晴 委員長
職 業 分 類	椎谷 龍彦 委員長		

●職業奉仕委員会 北村 祐治 委員長

○健康診断、本日23名の会員が受診しました。

○皆さんから募集の経営理念・座右の銘、現在校正に入っています。未提出者は早目をお願いします。4月発刊予定です。

◎幹事報告 増田 定雄 副幹事

○ロータリーワールドが参りましたので回覧いたします。

○江別ロータリークラブ創立40周年記念式典が4月13日江別市民会館におきま
して挙行されます。参加ご希望の会員は幹事迄。

○千葉港R.C.より会報が届きましたので回覧いたします。

○函館亀田R.C.3月11日夜間例会、18日自主休会に変更となりました。

※藤岡事務局員紹介と挨拶

◎親睦活動委員会 成田 豊 委員長

ニコニコBOX投入報告

薮下会長……斉藤社長、今日は有難うございました。

藤野幹事・松見会員・大和会員・高橋(哲)会員・柴崎会員・山下(浦)会員・
成田会員・阿相会員・佐々木会員・野田会員・調 会員・吉村会員・中川会員
阿部会員・増田会員・伊藤会員・高田会員・木戸浦会員……月始めです。

田畑会員・小笠原会員・鈴木会員・今井会員……BOXに協力。

新 会員……健康診断受けました。

藤田会員……斉藤社長をお迎えして。

川村会員……健康診断無事終了。

山下(宜)会員……ホームクラブ休みがちで…。

竹谷会員……健康診断無事済みしました。

斉藤会員……本日健康診断よろしく。

北村会員……健康診断皆さん受けてもらいまして有難うございます。

松橋会員……ホームクラブ欠席がちのおわびです。

千葉会員……おひさしぶりです。

(2月24日分)

小笠原会員……BOXに協力。

◎卓話「会社の歴史は私の青春の歴史です」

青函設備株式会社 代表取締役社長 斉藤 光子 氏

表題「私の青春の歴史」どうしてこんなと考えると、屈従の時代が思い出されることからかもしれません。私はミッションスクール遺愛女子学校に学びました。入学当時校長 小畑信愛先生は、アメリカから帰国され、そのときのお土産話がアメリカの家庭では居ながらにしてオックスフォード大学、ケンブリッジ大学のボートの競技を観戦出来たことのリアリティなお話でした。その当時、土曜・日曜日と週二日休みの学校で勿論服装は私服でした。お天気の良い日には不意遠足と称し(きゆうしめいち)とか遠出を全学年で出掛け学業はお休みです。皆んな小説「赤毛のアン」のような夢多く感傷的な喜び多い時を過ごしました。

卒業時、進学コースにいた私は就職を希望するには機会皆無でしたが、先輩の卒業生のお譲りで老舗の商店に事務員で就職出来ました。とたん、休みは月に第二・第四日曜だけで祝日も平日勤務、世間で言うボーナスはお年玉、金額もそれらしく学友がボーナスと石炭手当てで新調の可愛い冬のコートを買った話や有給休暇で旅行に行く話等、私には全然別世界事でした。この辺より私の暗く少し考える人生が始まります。道路の向かい側に親友を見付けても声を掛ける気になれない自分、しかし困難をこなしていくうちに「自分でなければ出来ないわ」と考える時、少し足元が広く感じました。

11種類の業種を経営する会社の1部門の工場長であった今の主人と『いずれ自分達の会社を創ろう』と夢を11年育み、言ってみれば11年の恋愛期間がありました。

結婚と同時に(株)青函設備工業を設立し、私は主人より半年先に退職し、12~13名の社員を水道・ガスの工事現場に手配し、経理もそこそこやりくり上手をこなし、タクシー会社以外では東北、以北ではじめてと言う全車無線機を搭載しての機動力と先々の連絡はすぐ指令が出来る体制を作り、常に新しい技術を取り入れ順調に業績を挙げて参りました。その後56年2月にワードプロセッサ-jw5東芝の製造No.1の一番初めのをとり入れ、今も当社大沼支店においてあります。

さて、その年、創業15年にして最大のピンチに出会いました。取引先の倒産による億を超える巨額の不良債権を抱えてしまいました。(56年4月27日和議申請される、社員26名、売上6億5千万円)

『会社の歴史は我青春の歴史』つぶして成るものかと固い信念と手応えを基に全社員と気持ちよい正義感を覚え迷いを超えて、このワードプロセッサで合理化案も数字的な事を整理し、このしっかりした機械文字が金融機関、商社とも励ましをくれ、社内的には団結の体制に入ります。勿論社長の給料は減じても社員の給料の遅配はせず、ボーナスは払うを守りました。

当時私どもは北海道中小企業家同友会函館支部の幹事長として活動の先頭に立っていました。現会長は危機を乗り切ったのは我々が会社ぐるみで同友会で学

んで来た事だと言います。会社の目標、考え方、常識の尺度を明確にし合意を持って継続的改善を続け、顧客満足を第一主義に人間性を磨き、地域密着型企業を目指しました。社会への貢献も我々の責任であるし、幹部職員は同友会の幹部大学を卒業することを内規に定め現在では卒業生は13名を数えます。

『最終学歴は同友会』これが私の持論です。

直前期には社内リストラも進め21名の社員の内15名が技術者であり技術集団としての厚みも整え得意分野の水処理、降雪装置、増養殖、バイオ関連の設備、水耕栽培の実験プラントも組み入れ超純水イオン交換樹脂による軟水装置等の業務も行っています。

話は戻りますが、同友会函館支部の女性部では経営と人生について学び共に成長をと活動を進めています。会の愛称を公募し「マルメロの会」ときめました。マルメロは当地(大野町)特産の果樹でさわやかな香りが持ち味ですが、カジつたら大変口の中がひんまがってしまいます。年齢や業種の立場の違いを超え経営に携わる女性同士函館に根を張り幹を太らせ、香りも存在感も有る会をと頑張っているのです。グチが出やすい年代ですが、新しいものを取り込んでいかねば古いものも守れません。人間として一番新しい生き方を模索していく事によって伝統も生まれて来るものと考えます。

「過去と他人を替える事は出来ない」が、未来と自分は替える事が出来ると読み覚えました。只今は低迷灰色時代、また、我慢の時代といわれますが、これまでは何もしなければリスクはなかったが、これからは何もしないことがリスクとなるということです。

1999年第8回の同友会全国女性部交流会が函館でありました。函館の歴史と夜景の力を借りて491名という過去一番の集客参加人員を数えました。私は女性部の会長です。記念講演もバツゲンでした『変わる女性 戸惑う男性』男女共生の21世紀に向けて札幌学院大学 布施昌子先生の講演で会場は白熱致しました。懇親会の始めに、私はイングリッシュで挨拶をしました。異国情緒あふれる函館です。私もあなたもすっかりその気になるには、これきやないと考えてやりました。

Ladies and gentlemen

We are very happy to hold a celebration for our company and meet you

As long as we love the earth, We should try to protect the environment we must do our best to be free from a lot of kinds of diseases and pollution for our future

Thank you for coming here and listening to me

(会報担当者：高野 義雄 委員)